

会議結果の公表

附属機関等の名称	沖縄県立図書館協議会
日 時	令和元年10月9日（水） 09:30～12:00
場 所	沖縄県立図書館 6 階研修室
出席委員名	<p>（10名）</p> <p>①望月 道浩会長、②宮里 寿子副会長、 ③東盛 敬委員、④上原 千秋委員、⑤比嘉 良洋委員、⑥新垣 吉宗委員、 ⑦大田 将之委員、⑧山城 正也委員、⑨山口 真也委員、⑩榮野川 敦委員</p>
議題及び報告事項	<p>1 開会</p> <p>2 報告</p> <p>①図書館の運営状況について（平成30-31年度事業報告）</p> <p>②県立図書館評価指標に基づく図書館評価について</p> <p>③県立図書館の新たな基本方針の策定について</p> <p>3 委員の皆様より館への提言等</p> <p>4 閉会</p>
会議の概要	<p>報告事項に対する質疑応答を行った。</p> <p>委員からの質疑及び提言は別紙のとおり。</p>
公開・非公開の別	公開
非公開の場合の理由	
所管課等	沖縄県立図書館
問い合わせ先	<p>総務班 担当 大城・宮城</p> <p>電話 098-894-5858</p>
備 考	

会議結果の公表

附属機関等の名称	沖縄県立図書館協議会
日 時	令和元年10月9日（水） 09:30～12:00
場 所	沖縄県立図書館 6 階研修室
会議の概要	<p>1 図書館の運営状況について</p> <p>① 運営状況として職員体制や予算状況についても教えていただきたい。 〈回答〉職員35名、その他非常勤が25名で計60名が県関連職員です。加えてカウンター業務を委託しているTRCが46名在籍し、概ね100名が勤務しています。次回から組織や予算についても報告いたします。</p> <p>② 今年度職員の司書有資格者の数(委託職員を除く)を教えていただきたい。 〈回答〉有資格者は22名で14%の割合となっております。</p> <p>③ 新館になってカウンター業務が委託されているが、本務職員がカウンターを担当することはありますか。 〈回答〉貸出や登録の業務を委託しており、レファレンスカウンターは職員が対応しております。</p> <p>④ カウンター業務委託による図書購入・選書への影響 〈回答〉特段影響はありませんが、今後、委託業者との意見交換の場を設けることを検討します。</p> <p>⑤ 年齢別貸出状況が示されていますが、市立図書館だと60代が多く30～40代の子育て世代が少ない傾向にあります。県立は旧館と比較して変化がありますか。 〈回答〉今、旧館との比較データを持ち合わせておりませんが、今後調査をしまして報告いたします。</p> <p>⑥ 遠隔地返却サービスについて、本島南部の南城市や糸満市などからお話はありますか。 〈回答〉当サービスの発端がまず北部から始まり、その後中部に拡充してまいりました。そして今年度から離島地区でサービスを開始しております。南部はまだ要望があがっていない状況であり、今後の取組が課題となっております。</p> <p>⑦ レファレンスの件数が開館して減少傾向にあるようですが、カウント方法は以前と変わらずこのような傾向になっているということでしょうか。 〈回答〉集計方法について、改めて内容精査し今後報告したいと考えております。</p> <p>⑧ 障がい者サービスについて、ろうあの利用者へのサービスや点字図書の蔵書状況、手話対応可能なカウンター職員がおられるかなど教えていただきたい。 〈回答〉現在は、AV資料や点字図書として区分するのみで、障がい者用図書としてまとめられていない状況です。手話対応者は現在把握しておりませんが、筆談設備やサピエ図書館への対応などを行っているところです。去る6月に障がい者関連法が改正され、まさに今、障がい者サービスについて洗い出しを行っているところであり、今後充実させていきたいと考えております。</p>

会議結果の公表

<p>附属機関等の名称</p>	<p>沖縄県立図書館協議会</p>
<p>日 時</p>	<p>令和元年10月9日（水） 09:30～12:00</p>
<p>場 所</p>	<p>沖縄県立図書館 6 階研修室</p>
<p>会議の概要</p>	<p>⑨ 大活字本の購入等、市町村で負担が大きい部分があります。障がい者サービスについて県のバックアップをお願いしたい。 〈回答〉障がい者向け資料について、県の一括貸出や相互貸借の利用を推進し市町村支援に活かしていきたい。</p> <p>⑩ グローバル社会にふさわしい図書館とはどのようなイメージでしょうか。 〈回答〉新県立図書館基本計画の7つの方針の中に、国際色豊かな図書館を掲げております。様々な地域の資料を揃えて県民のニーズに応えていきたいということだと考えております。今後も台湾や上海以外の中国など、地域を広げてまいりたいと考えております。</p> <p>⑪ OPACの障害が新聞記事になっていましたが、その後いかがでしょうか。 〈回答〉システム委託業者と調整し、新聞に出ていた障害はほぼ解消し修正されております。</p> <p>⑫ 国外での資料収集やルーツ調査について、実施方法や収集した資料を教えてください。また、今後移民資料の収集活動の幅を広げて収集方法を工夫するとのことですが、具体的な内容を教えてください。 〈回答〉沖縄県や市町村が発行した移民関係資料、海外県人会等が発行した記念誌等の資料を収集しました。また、ルーツ調査はハワイオアフ島で306件、マウイ島で51件受け付けております。また、今後の収集活動・方法については、ネットワークを活用して団体へ呼びかけを行い、今年度から新規事業として国外の現地に赴いて資料収集を行っており、継続してまいりたいと考えております。</p> <p>2 県立図書館評価指標に基づく図書館評価について</p> <p>① ホームページ等での情報発信で利用促進につなげていただきたい</p> <p>② 図書館未設置市町村支援について、取組がみえるように記載方法を工夫していただきたい</p> <p>③ 学校との接続についても、他県ではホームページで専用のページを設けているところもある。もう少し取組がわかりやすいように見直していただきたい</p> <p>④ 郷土資料について、収蔵して終わりということではなく、展示につながるような収集方法というのを検討していただきたい</p> <p>⑤ 利用者アンケート結果など、質的な部分を評価に反映できるように工夫していただきたい</p> <p>⑥ 委員改選の時期と評価に係る協議会開催時期の在り方、評価の方法（委員へ事前に資料をみてもらう等）について検討していただきたい 〈回答〉ご提言内容を踏まえ、令和2年度から新たな指標を作成したい。今後協議会に諮りながら進めていきたい。</p>

会議結果の公表

<p>附属機関等の名称</p>	<p>沖縄県立図書館協議会</p>
<p>日 時</p>	<p>令和元年10月9日（水） 09:30～12:00</p>
<p>場 所</p>	<p>沖縄県立図書館 6 階研修室</p>
<p>会議の概要</p>	<p>3 委員の皆様から図書館へのご提言等</p> <p>① 新聞報道にあった令状に基づかない警察機関への利用者情報提供について ア 図書館館長部会などで意見交換していただきたい イ 市町村立図書館が新聞社等のアンケートに答えるうえで、最低限の法律事項などを学習できる場があるとよい。さらに、実際に警察に対応することとなる職員向けの研修もあればなおよい ウ そういった研修時に、新聞社などに来てもらいPRし、図書館の研修の内容を知ってもらうということも検討していただきたい</p> <p>② 図書館職員人事、有資格者不足の問題など、協議会として何かできることがありましたらぜひ事務局の方から提示していただきたい。那覇市の図書館協議会では、有資格者の確保というところで教育長に要望書を提出したこともあります。</p> <p>③ 相互貸借について、離島市町村の郵送費を県に負担していただいています。限られた予算の中で市町村は大変助かっています。ぜひ、今後もこの制度を継続していただきたい。よろしく願います。</p> <p>④ 今の時代に即した高度情報化への対応という部分について、県立図書館の新たな基本方針の中に含めるよう検討していただきたい。</p>